



# YAMAHA

ELECTRIC GUITAR OWNER'S MANUAL  
エレクトリックギター オーナーズマニュアル

---

SGV SERIES  
SGV シリーズ

---

## ご使用上の注意

このたびは、YAMAHA エレクトリックギターをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

優れた性能をフルに発揮させると共に、いつまでも支障なくお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みくださいますようお願いいたします。また、取扱説明書はお読みになつた後も大切に保管してください。

シールドコードの脱着時には、ギターアンプ等の電源をOFFにするか、またはギターアンプ等のボリュームを絞ってください。

物をぶつけたり、落としたりの乱暴な取り扱いは、製品に悪い影響を与え、性能を劣化させますので、ていねいにお取り扱いください。

スイッチやツマミなどに無理な力を加えないでください。

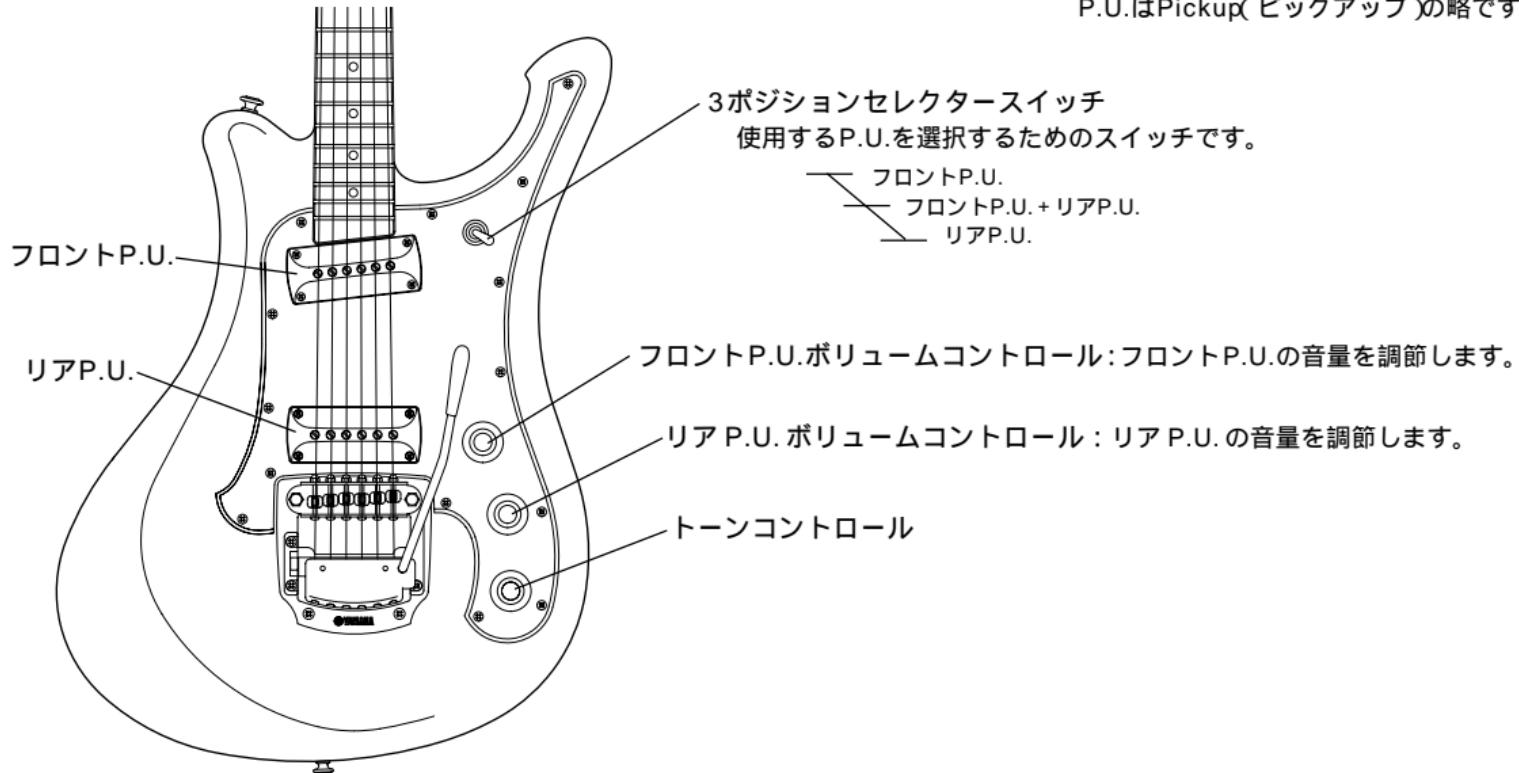
外装をベンジンやシンナー系の液体で拭かないでください。お手入れは、必ず柔らかい布で乾拭きするようにしてください。なお、近くでエアゾールタイプの殺虫剤を散布しないでください。

次のような場所でご使用になりますと、故障の原因となりますのでご注意ください。

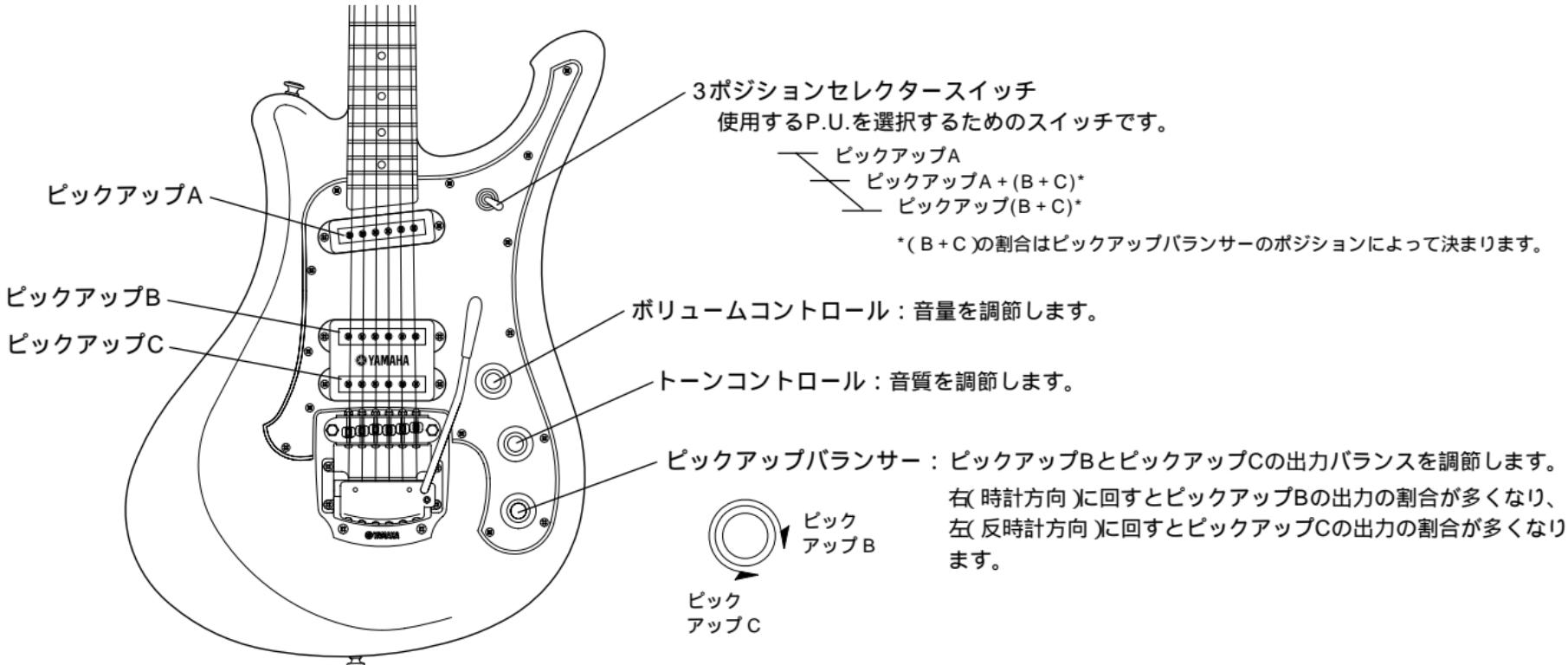
- ・直射日光の当たる場所や、暖房器具のそばなど。
- ・温度の特に低い場所、または高い場所。
- ・湿気やホコリ、振動の多い場所。

## SGV800 ツマミおよびスイッチの働き

P.U.はPickup(ピックアップ)の略です。



## SGV700/SGV300 ツマミおよびスイッチの働き



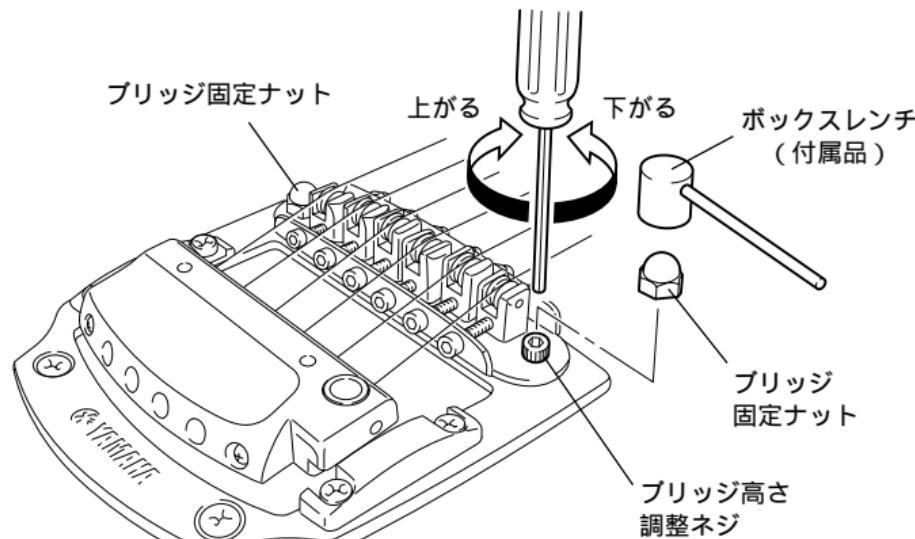
# 弦高の調整

弦高は、弦とフレットとの間隔を示すもので、このセッティングによって演奏性が変わります。

弦高が高すぎると弾きにくくなり、低すぎるとビリつきの原因になります。

1. 弦をゆるめます。
2. 付属のボックスレンチを使って、ブリッジ固定ナットを1弦側、6弦側とも外します。
3. 付属の六角レンチを使って、ブリッジ高さ調整ネジを回して弦高を調整します。左右のネジを交互に少しづつ回して調整します。  
22フレットと弦との間隔が以下の数値になるように調整してください。
  - ・1弦 :  $2.0 \pm 0.2\text{ mm}$
  - ・6弦 :  $2.5 \pm 0.2\text{ mm}$
4. 調整ができたら、ブリッジ固定ナットを取り付け、しっかりと締めて固定します。

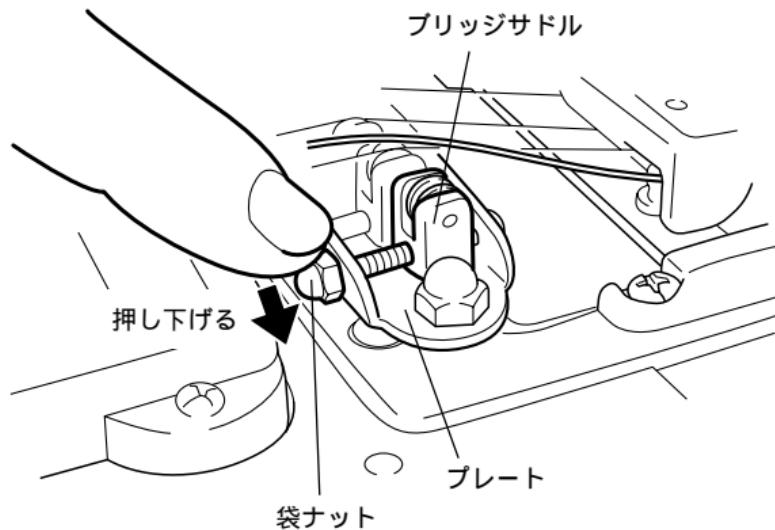
弦高の調整は、トラスロッド(ネックのソリ)が正しく調整された状態で行ってください。また、弦高を変えるとチューニングも変わるので、そのつど正しいピッチにチューニングしながら弦高調整を行ってください。



## ブリッジサドルについて

ブリッジサドルは、オクターブ調整ネジの締め付け力と弦の張力によりプレートに密着される構造になっていますが、オクターブピッチ調整後あるいは楽器運搬時の強い振動等により、まれにプレートから浮き上がることがあります。

その場合は、弦をゆるめブリッジサドルから外し、右図のように(ピックアップ側の)袋ナットを指などで押し下げてください。



## オクターブピッチの調整

開放音と12フレットを押された時の音(1オクターブ高い音)が同じになるように調整します。

オクターブピッチが合っていない場合は、ブリッジのオクターブ調整ネジを回してピッチが同じになるように調整してください。

\* オクターブ調整ネジの調整には、付属の六角レンチをお使いください。

・12フレットを押された時の音が、開放音よりも高い場合

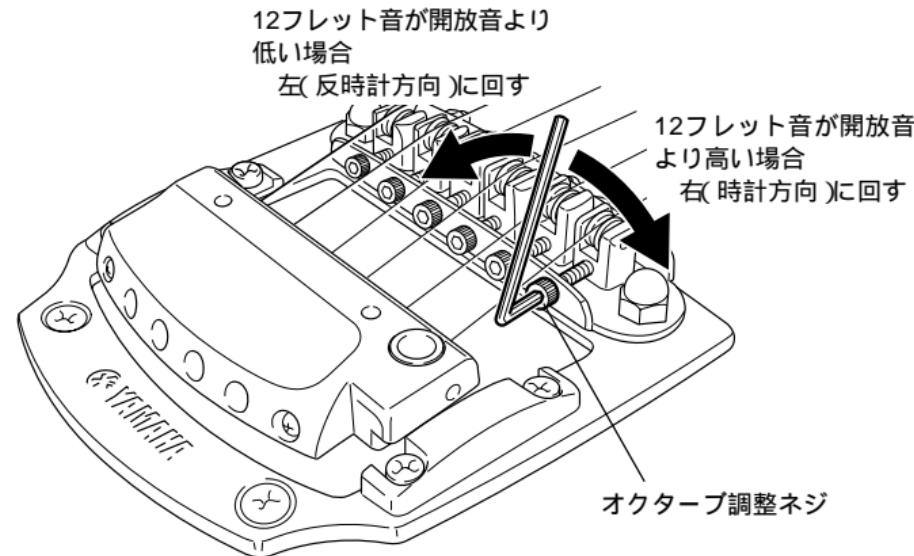
　オクターブ調整ネジを右(時計方向)に回す。

(サドルをネックと反対方向に移動する)

・12フレットを押された時の音が、開放音よりも低い場合

　オクターブ調整ネジを左(反時計方向)に回す。

(サドルをネックと反対方向に移動する)



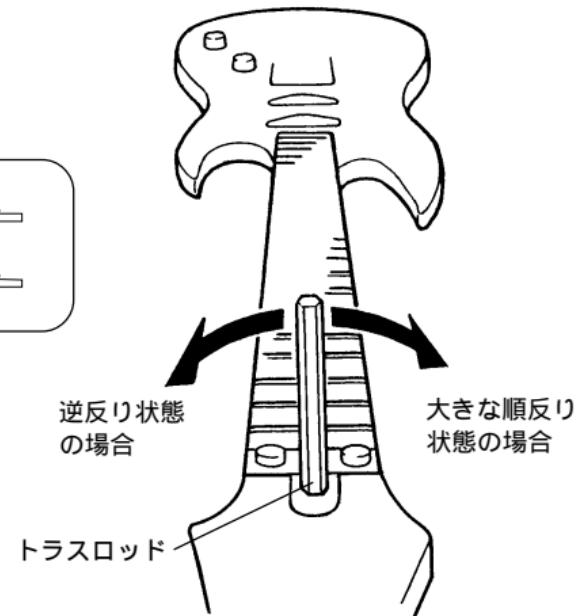
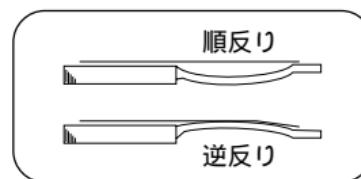
## トラスロッドの調整(ネックのソリの修正)

ヤマハギター/ベースはすべて、出荷時に完璧な調整をしてお届けしていますが、環境の変化や弦ゲージの変更等によりネックの状態が変化する場合があります。ご使用の前にネックの状態を、確認・調整なさると万全です。

トラスロッドのナットを廻して、ネックの反りを調整します。

1フレットと最終フレットを押された時に、中央フレット付近で弦とフレットの間にやや隙間(0.1~0.2mm)があるのが正常な状態です。

- ・大きな順反り状態の場合 トラスロッドを右に廻す
- ・逆反り状態の場合 トラスロッドを左に廻す



### 注意

トラスロッドの調整方法がわからない場合は、お買い上げのお店へお申し出ください。

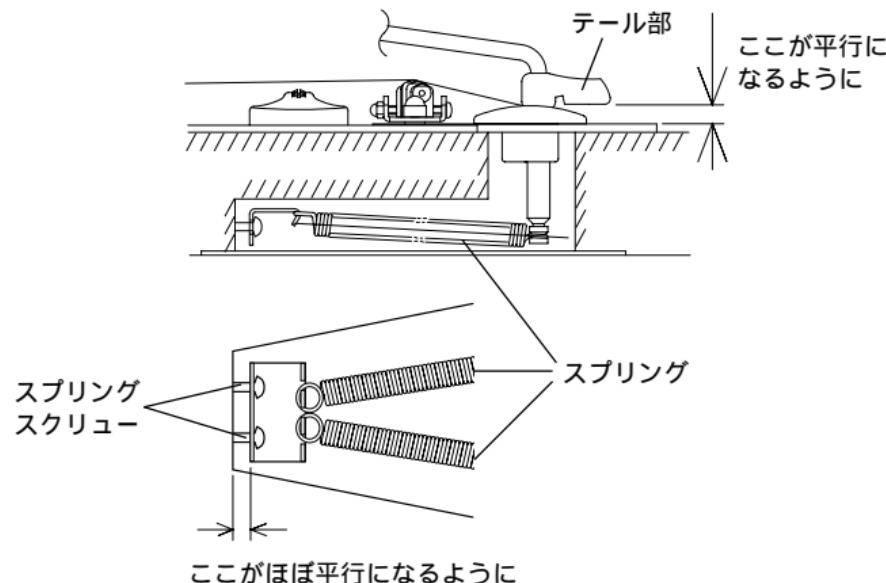
## トレモロユニットの角度調整

トレモロユニットのテールピース部がボディと平行になるように、ボディ裏面のスプリングスクリューを調整します。弦のゲージを変えた場合またはスプリングのフック位置を変えた場合は、この角度調整( フローティング量の調整 )が必要になります。

1. ボディ裏面のカバー固定ネジ( 4本 )を外して、カバーを取り外します。
2. スプリングスクリューが2本ありますので、2本のバランスをとりながら、角度が平行になるように調整します。

- ・テール部が上がっている場合  
スプリングスクリューを右( 時計方向 )に回す。
- ・テール部が下がっている場合  
スプリングスクリューを左( 反時計方向 )に回す。

3. スプリングスクリューを動かすとチューニングが変化します。正しくチューニングをした上で再びテール部の角度を調整してください。

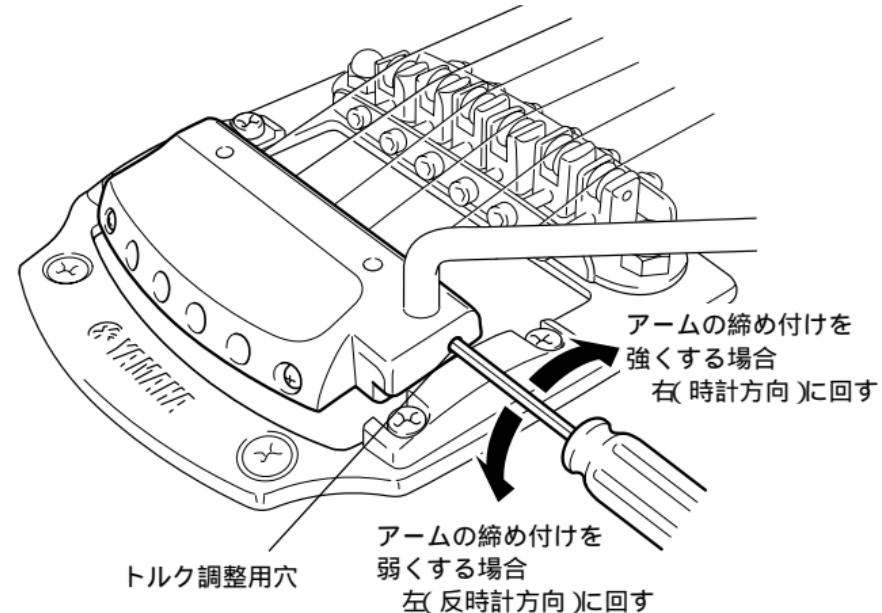


## アームのトルク調整

トレモロアームの固定の具合は、テールピース側面のトルク調整ネジで調整することができます。

テールピース側面のトルク調整用穴に付属の六角レンチを差し込み、アームの固定具合を調整します。

- ・アームの締め付けを強くしたい場合  
六角レンチを右( 時計方向 )に回す。
- ・アームの締め付けを弱くしたい場合  
六角レンチを左( 反時計方向 )に回す。



*MEMO*

# 保証とサービス

## 保証期間

ヤマハエレクトリックギターの保証は、ご購入日(保証書による)より満一ヶ年と致します。

## 保証書

ヤマハエレクトリックギターに添付されております保証書には、販売店の店頭にて諸事項をご記入の上、大切に保管してください。

## アフターサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買上げ店または右記のヤマハ電気音響製品アフターサービス拠点にご持参頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合もあります。但し、消耗品については有償サービスとなります。尚、改造品についての保証は致しかねる場合がございますのでご注意ください。

## 保証期間後のサービス

サービス料金を頂きますが、責任を持って修理調整致します。

# ヤマハ株式会社

弦打楽器事業部 国内営業部 ギタードラム営業課

〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 ☎053-460-2433

## ヤマハ電気音響製品サービス拠点(修理受付および修理事品お持込み窓口)

北海道サービスセンター	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	TEL (011) 512-6108
仙台サービスセンター	〒984-0015	仙台市若林区卸町 5-7 仙台卸商共同配送センター3F	TEL (022) 236-0249
首都圏サービスセンター	〒211-0025	川崎市中原区木月 1184	TEL (044) 434-3100
浜松サービスステーション	〒435-0048	浜松市上西町 911 ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL (053) 465-6711
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F	TEL (052) 652-2230
大阪サービスセンター	〒565-0803	吹田市新芦屋下 1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内	TEL (06) 6877-5262
四国サービスステーション	〒760-0029	高松市丸亀町 8-7 ヤマハミュージック神戸 高松店内	TEL (087) 822-3045
広島サービスステーション	〒731-0113	広島市安佐南区西原 6-14-14	TEL (082) 874-3787
九州サービスセンター	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前 2-11-4	TEL (092) 472-2134

## 【本社】

カスタマーサービス部	〒435-0048	浜松市上西町 911 ヤマハ(株)宮竹工場内	TEL (053) 465-1158
------------	-----------	------------------------	--------------------

## ヤマハ株式会社各事業所/営業所(商品に関する問い合わせ先)

弦打楽器国内営業部	〒430-8650	浜松市中沢町 10番1号	TEL (053) 460-2433
EM東京事業所	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11	TEL (03) 5488-5476
EM北海道営業所	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	TEL (011) 512-6113
EM仙台営業所	〒980-0804	仙台市青葉区大町2-2-10	TEL (022) 222-6147
EM大阪事業所	〒542-0081	大阪市中央区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館	TEL (06) 6252-5231
EM名古屋営業所	〒460-8588	名古屋市中区錦1-18-28	TEL (052) 201-5199
EM広島営業所	〒730-8628	広島市中区紙屋町1-1-18 ヤマハビル	TEL (082) 244-3749
EM九州営業所	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL (092) 472-2130

所在地・電話番号などは変更されることがあります。





**YAMAHA**

YAMAHA CORPORATION  
P.O.Box 1, Hamamatsu, Japan

0004 Printed in Taiwan

QC55690 R1 Ⓜ